



**重点教育目標**

『新たな価値を見つけ、生み出し、Well-beingの実現に向けて行動する子ども』

**学校教育目標**

- くふうする子ども(新たな発想力)
- すなおな子ども(受容したことへの改善力)
- 心ゆたかな子ども(励まし合う心)
- はたらく子ども(奉仕の心と行動力)
- たくましい子ども(目標実現への行動力)

TEL:66-2230

## 「非認知能力」と「人間力」

厚沢部町立館小学校長 大滝 英樹

冬休み明け、子どもたちの元気な声が再び学校に戻ってきました。教室では、冬休みの思い出を語り合い、新年の目標を胸に新たな気持ちでスタートを切っています。令和7年、子どもたちは新たな目標を胸に、力強く一步を踏み出しました。本校では、昨年に引き続き「子ども一人一人に寄り添い、可能性を最大限に引き出す教育」を目標に掲げ、教職員一同、心を一つにして教育活動に取り組んでまいります。

最近、「非認知能力」という言葉を聞く機会が増えてきました。AIやテクノロジーの発展により、多くの仕事が自動化されている中、非認知能力は人間にしかもっていない重要なスキルです。この「非認知能力」とは、例えばコミュニケーション能力、協調性、自己管理能力、問題解決能力、創造性、粘り強さなど、知識や学力とは異なる、人が生きていく上で重要な力です。変化の激しい現代社会において、その重要性はますます高まっています。一方、「認知能力」とは記憶力や論理的思考、計算能力など、知識や学力に関するスキルを指します。これらの能力は、学業や専門的な仕事において重要ですが、「非認知能力」と組み合わせることで、より効果的に活用することができます。

近年、企業が求めている人材は、「非認知能力」と「人間力」を高いレベルで持ち併せた人材です。経済団体が一昨年実施したアンケートによると、入社試験において91%もの企業が圧倒的に「点数で測れない非認知能力・人間力・リーダーシップ力」などを重視すると回答しています。これは、大学入試がゴールではなく、その先の社会でいかに活躍し、貢献できる人となるかが問われていることの証左と言えます。

ドキュメンタリー映画『みんなの学校』で著名な木村泰子氏は、「見えない学力」を育てることで、「見える学力」も自然と向上し、子どもたちの総合的な成長を促すと述べています。また、木村氏は、「見えない学力」を身につけるには「人を大切にする力（相手の気持ちを理解し、尊重する）」「自分の考えを持つ力（主体的に考え、判断する）」「自分を表現する力（自分の考えや気持ちを適切に伝える）」「チャレンジする力（失敗を恐れずに挑戦する）」の4つが必要だと述べています。これらの力は、学校の成績に直結するわけではありませんが、子どもたちの人間形成の根幹をなし、その後の成長を大きく左右してきます。

学校でも子どもたちの「見える学力」はもちろんのこと、「見えない学力」、すなわち非認知能力を育み、変化の激しいこれからの時代を力強く生き抜くための土台を築けるよう、今後も教育活動に邁進していきたいと思っております。保護者の皆様、地域社会の皆様とも連携しながら育んでいくことでより一層の飛躍につながると信じております。ご家庭でも実践されていることと思っておりますが、お子さんの失敗を恐れずに挑戦する姿やアプローチしていく勇氣、何かをやり遂げようとする過程を大切にしていってほしいと思っております。また、地域の皆様におかれましても、子どもたちの成長を温かく見守っていただくとともに、地域活動などを通して、子どもたちの社会性やコミュニケーション能力を育てていってほしいと思っております。子どもたちにとってかけがえのない経験となることだと思っております。

本年も引き続き、子どもたちの成長を温かく見守り、支えていただければ幸いです。教職員一同、子どもたちの未来を切り拓くために、全力を尽くして参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

# 館小学校 後期学校評価について

12月に後期保護者アンケートと児童アンケートを実施しました。また、冬休み中に教職員の自己評価を行いました。保護者の皆様には別紙にて、アンケート結果につきまして、報告しております。

前期と後期のアンケートの結果につきまして、学校だよりでもお知らせします。

## 1 保護者アンケートについて

○どの項目についても概ね、肯定的な回答をいただいたと捉えております。前期と比較しても、肯定的な回答が多く見られ、保護者の皆様の学校へのご理解とご協力に感謝しております。

○「家庭学習への取組」「教育相談体制」につきましては、見直しを図り、工夫をして進めていきます。

## 2 児童アンケートについて

○肯定的な回答が多く見られます。前期との比較では、肯定的回答率が下がっていますが、概ね、昨年度の後期の評価と近いものと捉えています。引き続き、安心安全な学校づくりを目指します。

○自己表出、学習や生活のきまりを守る、家庭学習への取組では課題が見られます。学校行事や学習の中でも児童が自信をもって、自分の考えを話すことができる授業づくりを進めます。

○ふるさとへの愛着を深めるふるさと学習の充実や体験学習等の授業の充実を引き続き進めていきます。

## 【館小学校いじめの認知について】

本校では、年に2回にわたり、いじめに対する意識アンケートを実施しています。2学期の実施では、いじめの認知に至る事例が3件ありました。学校では、今後も継続的に指導や児童の見守りを行っています。地域やご家庭でもご心配なことがございましたら、学校にお問い合わせください。

## ご協力、ありがとうございます！

冬休み中に、「保護者の会」のご協力にて、児童がスキー学習の事前練習ができるように、学校にできた雪山をならしていただきました。

また、校舎の体育館に通じる通路の除排雪も行っていました。この場をお借りし、お礼を申し上げます。

## 3学期始業式

20日間の冬休みが終わり、1月16日（木）、3学期の始業式を行いました。お正月を挟み、楽しかった冬休みを終え、児童は全員が元気に登校して、3学期の始業式を迎えることができました。

始業式の校長先生のお話では、令和7年の最初にあたり、「将来の夢や身近なところに目標をもち、3学期を過ごしていきましょう」というお話がありました。

その後、児童会長からは「最後の学期、みんなで頑張りましょう」というお話があり、3学期が始まりました。始業式当日から、全員が元気に登校する姿が見られました。

## 2月の主な行事

3(月)	全校朝会
4(火)	ALT・CRT(国語) 厚沢部中学校入学説明会(小6登校)
5(水)	CRT(算数)、委員会活動 新入学児童一日入学(5h)
6(木)	CRT(理科・3年生以上)、3年社会科見学
7(金)	全校4h授業(給食あり)
13(木)	スキー学習②
17(月)	児童会役員選挙
18(火)	ALT、参観日・全体懇談・学級懇談
19(水)	クラブ活動
20(木)	避難訓練、ALT
25(火)	ALT
27(木)	ALT



冬休み中、児童は計画を立て、作品づくりや調べ学習に取り組みました。その作品を体育館廊下に展示し、自由研究作品展が行われました。